

## 学校規模適正化基本計画（案）に関する説明会 報告書（東小学区）

- 1 日 時 令和8年5月9日（土）10：00～10：50
- 2 場 所 東小学校 多目的室
- 3 出席者 12名（別紙受付名簿のとおり）  
神林町長、坂本教育長、中野教育委員  
学校教育課 福田課長、小林課長補佐、渡邊係長、日疋主事
- 4 内 容 開会后、町長挨拶、教育長から計画(案)の概要説明、学校教育課から今後のスケジュール等について説明、その後、質疑応答を行いました。

### ■質疑応答の概要

#### ○質疑等1

・概要版資料3ページ目 第1段階目の統合で統合小の名前を変える必要があるのか。東小の名前のままでも良いのではないか。第1段階目の統合で統合小の名前が変わって、2段階目でまた名前が変わるのはどうか。

（学校教育課）

・学校の名前については、統合するにあたり、変えるべきかどうかも含めて、検討準備組織の中で議論していく考えです。第2段階の統合もあるため、それも踏まえて検討していく考えです。

・概要版資料4ページ目 町としての検討事項

子どもたちのケアについては、町として対応する事項の中に明記してほしい。

また、上高小の子どもたちは、通学の仕方や通学時間帯も変わり、先生たちも変わるので、子どもたちの交流やバス通学の模擬体験など、事前に実施する必要がある。スケジュール中の予算要求時期が令和9年度となっているが、統合前の令和9年度から様々な対応を実施していけるように、その前から予算要求していった予算をかけてほしい。

（教育長）

・子どもたちのケアについては、町が対応する事項の1つとして記載できるよう検討してまいります。令和10年度の統合に向けて、統合前の令和9年度に子どもたちの交流などが実施できるよう、令和8年度から予算要求していきたいと考えています。

・中学校の学校規模適正化の案も検討しているのであれば、町の案を早めに提示していただきたい。

北高根沢中学校は、今年度1学年1クラスとなったこともあり、適切な学校規模ではないため、早めに計画案の策定をお願いしたい。

（教育長）

・中学校の統合については、今回の小学校の学校規模適正化の検討の中で、中学校も含めた議論を行いました。中学校をどうするかまでの結論には至りませんでした。今後、第2段階の統合の検討の中で、中学校の統合についても慎重に検討していきたいと考えております。

#### ○質疑等2

・概要版資料4ページ目

学童のスペースの確保について、小学校の統合に合わせて、学童のスペースも統合されるイメー

ジであり、既存のスペースに子どもたちがプラスアルファで入った場合に、今のスペースで入る見込みなのか。

(学校教育課)

・学童のスペースの問題については、担当部署であるこどもみらい課と連携して、対応していますが、現状で東小の学童スペースは、東小の利用者だけでもいっぱいであるとの認識であり、上高小で学童を利用している子どもたちが入った場合にオーバーフローしてしまうので、新たな部屋を設けるか、新たな建物を設けるか、今後検討していく予定です。

学童のスペースについては、東小だけでなく、北小、阿久津小の学童のスペースについても、同様に検討していく考えです。

### ○質疑等 3

・東小PTAの会計担当者として、実務的な目線で資料を確認しました。PTAの事務的な進め方として、例年2月の中旬から下旬にPTAの理事会を開催し、次年度の総会に向けて、全体的な各部会の予算や事業スケジュールを決めている。そのため、準備検討組織の令和8年度の全体検討の部分は、早めに決まらないと次年度の予算や動きが確定できないなどの支障が出る可能性がある。可能であれば、令和8年12月頃までに全体検討の部分を決めていただければと思う。

(学校教育課)

・準備検討組織での検討については、初めての取組でありますので、様々なご意見をいただきながら進めていきたいと考えております。ただいまいただいたご意見も参考にさせていただきます。

### ○質疑等 4

・統合後は、バス通学や、保護者の送迎の車が増えることが考えられるため、安全確保の面から、学校周辺の道路の整備を優先的に行っていただきたい。

(町長)

・学校周辺の道路環境の整備については、最重要事項であると考えています。学校、PTAの皆様、地域の皆様のお話を聞いた上で、整備しなければならない箇所については、優先的に整備を検討していきたいと考えております。

(記録者：渡邊)